



Science Cafe Kobe (No.77)

南アフリカと天文学

サイエンスカフェは、科学者などの専門家と一般の市民が飲み物を片手に、気軽に科学などの話題について語り合う新しいコミュニケーションの場です

昨年(2009年)はガリレオが初めて夜空に望遠鏡を向けてからちょうど400年を記念した世界天文年でした。文字通り世界各地でさまざまな天文に関する取り組みが行われました。

今回のゲストである高橋さんはこの年、南アフリカに5ヶ月間滞在し、木星の衛星を観測されるとともに、南アフリカ天文台の対社会活動に関わってこられました。

人々が天文学とどう接しているか、南アフリカ天文台が社会に対してどのような貢献をしようとしているか、圧倒的な貧富の差がある社会の中で天文学がどう位置づけられているのか、アフリカの発展のための天文学とはどういう考え方なのか、というお話を聞きながら、「社会と天文学」について参加者の皆様と語り合いたいと思います。

ゲスト：高橋 隼 さん (神戸大学大学院理学研究科博士後期課程 / 惑星科学研究センター)

日時：2010年8月29日(日) 14:00から16:00

場所：UCC カフェコンフォート 神戸市庁舎
(神戸市中央区加納町 6-5-1, Tel:078-392-1185)
(<http://www.ucc.co.jp/cgi-bin/shop/shop.cgi?id=22>)

アクセス：JR「三ノ宮」、阪急・阪神「三宮」から徒歩7分

参加費：1000円
(ケーキセット代)

定員：25名程度 (先着順です)
定員になり次第締めさせていただきます

**参加申し込み・お問い合わせ：
神戸大学サイエンスショップ**

メール：scicafe@radix.h.kobe-u.ac.jp

TEL・FAX：078(803)7979

*お申し込みの際お送りいたします個人情報、本サイエンスカフェの運営管理の目的にのみ利用させていただきます

主催：サイエンスカフェ神戸
(<http://scicafe.h.kobe-u.ac.jp/>)

神戸大学サイエンスショップ
(<http://www.h.kobe-u.ac.jp/scishop>)

